

2023年9月度 本部主催 技術士包装物流会 見学会報告

1. 開催日時 2023年9月15日(金) 14:30~16:30  
見学会 14:30~16:30 トヨタ L&F カスタマーズセンター東京  
(懇親会 17:00~19:30 有志参加 @新木場)
2. 開催場所 トヨタ L&F カスタマーズセンター東京 千葉県市川市二俣 717 番地 5
3. 出席者 青木会長、野田相談役、西相談役、河野理事、齋藤理事、本橋会員、坂巻  
参加者計 7名
4. 見学先概要

トヨタ L&F カスタマーズセンター東京は 20 年ぶりに全面リニューアルし 2021 年 4 月に再オープンした。トヨタ L&F が培ってきた物流ノウハウに豊富な商品ラインナップを組み合わせ、実際の物流ソリューションを体感できるコンサルティング型ショールーム。



5. 内容  
館内は3階建てで、3Fにはトヨタ L&F (豊田自動織機が親会社) が大事にする 「トヨタ生産方式」の思想(自動化、ジャストインタイム。ムダの排除を通じて、現場の効率化を追求し、原価低減を推進)をベースに現場の底上げを目指す「安全道場」「訓練道場」の説明を受けた。掲示には明快に安全が効率に優先するとあった。  
3Fにはこの他保管ソリューションとしてラック(架台)、パレット自動倉庫等があり、ラックでは固定タイプ以外に移動ラック、ネスティング等があり、QRコードがガイドするAGVもあった。  
2Fにはセミオートメーションソリューションとして、次世代の物流センターを具現化している。多様な客先ニーズによる商品バリエーションの増加や変種変量に対応する「仕分け」精度の高い「在庫管理」を実現させている。



在庫管理ソリューション  
シンプル在庫管理システムによる  
確かな在庫の見える化で、業務改善に貢献します。

立体型ソーター



ポケット型ソーター

立体型のソーターが小物の仕分けをする一方、ポケット型のソーターは、小物の他ハンガー品など幅広い荷姿の仕分けを自動で行う。

1Fにはロボティクスによるフルオートメーションによるフルオートメーションの大規模物流センターの現場を再現しており、入荷から出荷までの全工程の作業を無人で完結させるソリューションを紹介していた。多品種で少量オーダーの高速処理に対応する AGF やロボットピッキング、出荷、搬送ソリューションを展示していた。コンテナへの積み込みロボットやリーチタイプの自動 AGF が興味深かった。



その他、レイアウトシミュレーターと呼ばれる倉庫の現場を 最適なレイアウトで提案可能なタッチスクリーン装置もあり、バーチャルで様々な角度から見られるのでより具体的なイメージが得られる特徴があった。



今回の見学会に参加メンバーとL&F社受付にて

6. 懇親会 懇親会は 齋藤、河野、坂巻の3名で、新木場のお店でこじんまり かつ楽しく実施した。

#### 7. まとめ

バリューチェーン全体での効率化、合理化が現在の物流課題の解決には必要である。物流現場での最新の取組み例が見学でき参考になった。見学を快くお受け頂いたトヨタL&F社に感謝すると共に、当会としても引き続き物流業界の革新に貢献して行きたい。

なお、本報告中の写真は現地での撮影禁止の為、全てトヨタL&F社のカタログより転載しております。

文責 坂巻千尋